

流域治水企画室

NEWS LETTER

第4号

Contents

- P2, 3 特集 プロジェクト IF（佐賀県）
- P4 流域治水協議会を開催しました
- P5 住民主導による流域治水への取組紹介（矢部川をつなぐ会）
- P5 流域治水について出前講座（小郡市）
- P6 新しいインフラカードができました（筑後川本格改修 100 周年記念）
- P7 筑後川本格改修 100 周年 記念ポスターの紹介
- P7 矢部川竹あかり

筑後川とともに未来へ～みんなで作ろう「筑後川100年物語」～



令和5年（2023年）、
筑後川は本格的な改修が始まって、
100周年を迎えます。

特集

佐賀県内水対策プロジェクト

プロジェクト

IF

Inland water Flooding



地球温暖化による気候変動の影響か、毎年のように発生している大雨。佐賀県では県内各地で発生する「内水氾濫」に悩まされています。従来、内水対策は各々の関係機関による独自の対策により行われていましたが、近年激化する大雨に対し各種対策が十分とは言えず、より効果的な対策を講じる必要に迫られていました。

そんな中立ち上がったのが『プロジェクトIF』－令和3年9月の起ち上げから約1年半。数々の取り組みが進められてきているとのことでしたので、佐賀県庁で現状について伺いました。

『プロジェクトIF』－とは？

県民の命を守るために

～内水対策プロジェクト～

豪雨の際の内水氾濫対策として

「人命等を守る」

「内水を貯める」

「内水を流す」

の3つを柱に

国や市町などと連携しながら

被害の軽減を目指す取り組み

山口知事が名付け親

- ・ Inland water … 内水
- ・ Flooding … 洪水、氾濫

人命等を

守

る

内水を

貯

める

内水を

流

す

●防災カメラ等の活用

●避難タイムライン等

●住まい方の誘導

●農業機械避難等

●ダムの貯留機能強化

●ため池の貯留機能強化

●クリークの事前放流

●田んぼダムの推進

●排水ポンプ車の導入

●排水機場の機能向上

●河川整備、浚渫、伐採

▲プロジェクトIF：令和4年度の取り組み（実施中・予定含む）

佐賀県庁担当者インタビュー – 取り組みが進むその背景とは –



宮原係長
県土整備部
河川砂防課

取り組みが進む背景として、令和元年佐賀豪雨を受け、県・市町ともより一層の治水対策が必要という空気になっていました。そして令和3年の豪雨後、知事の指示を受け、プロジェクトを起ち上げました。取り組みを進めるに当たっては、他県担当者と話をすることで、特に農林部局との連携・調整が課題でありました。

起ち上げ後は副知事をトップとした定例会を月1回実施し、横断的な部局連携により、迅速にプロジェクトを推進しています。



野田副課長
農林水産部
農山漁村課

佐賀県では**田んぼダム**を推進しており、農林水産省の交付金に加え、県独自の協力金制度を創設したことにより、田んぼダムの取組が加速しました。また、国土交通省の協力により、六角川沿いに**農業用機械の避難場所**を設置するなど、もしもの時に備えた農業従事者の安心材料になっていると思います。



写真- 農業機械避難場（訓練）の様子



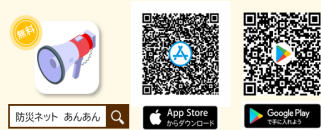
川崎副課長
政策部
危機管理・報道局
危機管理防災課

危機管理防災課では、市町やケーブルテレビ、関係部局の協力のもと、現地情報の見える化を担当しています。**4月3日**からアプリに移行する**防災ネットあんあん**では、これまでの災害情報の配信に加え、道路や河川に設置した防災カメラの映像や、その他浸水しやすい箇所にも設置した浸水センサの情報を確認することができます。内水状況をリアルタイムで県民へ提供することで、早期避難につなげていきたいと考えています。

佐賀県
防災ネット あんあん
アプリ誕生

メール配信から
プッシュ通知へ

アプリをダウンロードして、安全・安心を手に入れましょう！
各ストアで「防災ネット あんあん」で検索するか、右のQRコードを読み込んでストアからインストールしてください。



川崎技術監
県土整備部
河川砂防課

知事の肝入り事業として、**排水ポンプ車（0.5トン/分）を5台**導入しました。各土木事務所に1台ずつ配備し、令和4年度には合同訓練を実施しました。令和5年の梅雨前には再度、訓練を行う予定です。実際に浸水被害が発生した際には、市町からの要請により、現場に出動します。県内の市町においても、排水ポンプ車を導入する動きが進んでおり、早急な内水排除を期待しています。



写真（上）- 排水ポンプ車

写真（下）- 令和4年合同訓練の様子



今回の取材では、佐賀県庁の職員の方々より、内水対策について実情を伺うことができました。

年度末のお忙しい中（取材日：R5/3/27）ご対応頂き、ありがとうございました。

令和4年度 流域治水協議会・大規模氾濫に関する減災対策協議会を開催！！

～ 筑後川・矢部川流域の市町村、行政機関が集まった年に1度の協議会～



▲筑後川河川事務所

左より工藤流域治水企画室長・吉田事務所長・山下地域防災調整官



▲流域治水の取組を紹介する 松嶋市長（みやま市）

令和5年2月9日（木）筑後川河川事務所（WEB会議）にて「令和5年度 筑後川、矢部川流域治水協議会・大規模氾濫に関する減災対策協議会（合同開催）」を開催しました。会議には流域自治体の首長、県担当課、関係機関の約100名が出席しました。流域治水協議会は令和2年に設立し、今回で4回目。減災対策協議会は平成28年に設立し、今回で8回目となり、昨年度より合同開催しています。流域治水プロジェクトの更新や減災対策5ヶ年の取組項目の進捗を確認しました。

また、下記自治体の市長、副市長より今年度実施した流域治水の取り組みについて紹介していただきました。今後も河川事務所が流域治水の旗振り役・けん引役として、情報発信や事業推進に努めて参りたいと思います。

資料や議事概要は筑後川河川事務所HPに掲載しています。

<http://www.qsr.mlit.go.jp/chikugo/bousai/ryuikichisuikyougikai/index.html>

筑後川河川事務所 流域治水協議会

検索

各自治体の取組紹介

- クリークの先行排水について（みやま市）
- 排水ポンプの整備状況について（日田市、佐賀市）
- 流域治水の取り組み・検証について（うきは市）
- 排水ポンプ車の購入について（神埼市）
- 田んぼダムの取り組みについて（久留米市）

主な意見（要旨）

- 排水ポンプ車購入や排水ポンプ増強計画など県境を越える情報（取組内容）を聞くことができ、ありがたい。（大川市）
- 自主防災組織の高齢化や新型コロナウイルスの影響で、自治会内の活動が停滞しているのが課題。（大川市）
- 5年連続浸水被害となったため、町独自の排水ポンプを設置予定。（大刀洗町）
- 流域治水の考え方は市民にも広がっていると感じる。様々な機関と協力しながら推進していきたい。（小郡市）
- 国・県・市の三者連携による流域治水事業によって、内水被害が減っており、事業効果を感じる。（鳥栖市）
- 寺内ダム再開発による、佐田川の治水効果を期待している。（朝倉市）
- 今年度より田んぼダムの実証実験を行っており、来年度も地区を増やし、実証実験を行う予定。（朝倉市）
- 田んぼダムは、広域的、流域全体でやることに意味がある。（九重町）
- クリーク先行排水では、農家が安心できるように、空振りした場合の充水対策を関係機関と検討していきたい。（農政局 北部九州土地改良調査管理事務所）

住民主導による流域治水の取組

筑後川河川事務所管内で河川協力団体に指定している団体の一つ「矢部川をつなぐ会」は、河川法第99条に基づき河川協力団体への委託を受け、過去2年間は、流域治水に関するセミナーやシンポジウムを実施しました。令和4年度は、流域の最奥部である「森林」と「水」との関係性について学びを深め、矢部川をつなぐ会の活動流域である、矢部川エリアの流域治水を上流から考える『矢部川シンポジウム 2022 流域治水と森林』を開催するなど、地域住民に流域治水を広める活動を行っています。

『矢部川シンポジウム 矢部川の流域治水を考える（R4.11.23開催）』概要

- ◆基調講演「森林の機能と流域治水（仮題）」
蔵治光一郎氏（東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林・教授）
- ◆話題提供「～矢部川流域の森林に携わる立場から～」
中司勝万氏（矢部村愛林クラブ代表理事、福岡県林業研究グループ連合会会長）
小森耕太氏（認定NPO法人山村塾理事）
- ◆パネルディスカッション「流域治水と森林」
蔵治氏、中司氏、小森氏



蔵治教授講演



中司勝万氏

上記で紹介したシンポジウムは、下記の矢部川をつなぐ会の
Youtube アドレスまたはQRコードより、視聴可能です。

<https://youtu.be/db50zf6Jm4o>



流域治水・身近な防災・治水対策についての学習会



令和5年2月20日（月）小郡市立石校区コミュニティセンター（くろつち会館）にて「小郡市東部地域開発促進協議会」の学習会が開催されました。今回の学習テーマに「流域治水」に関するものもあったため、当企画室が講師として招かれました。コロナ禍の影響で延期となっていたため久しぶりの開催ということでしたが、多数の関係者が出席され、活発なご質問・ご意見もあり、良い雰囲気での学習会となりました。

学習会では、最初に筑後川河川事務所流域治水企画室から流域治水について講義。筑後川本格改修開始以降100年間の振り返りから流域治水に繋がる考え方、各地で取り組まれている治水対策の実例などを説明しました。次に小郡市役所防災安全課より、小郡市で実践されている防災・治水対策についての説明もあり、出席者の方々は流域治水全般に関する知識を深めて頂いたものと思います。

筑後川本格改修 100 周年を記念し、九州インフラカードを作成しました

大正 12 年（1923 年）、筑後川改修事務所（内務省）が久留米市に設置され、筑後川の本格的な河川改修が始まってから、令和 5 年（2023 年）で 100 周年の節目を迎えることを契機に、筑後川河川事務所では、流域内外の皆さまと一緒に筑後川を未来へ繋げていくことを目的として、『筑後川本格改修 100 周年事業』を行っています。

今回、筑後川改修の歴史を知っていただくパンフレットとして、筑後川改修の歴史の中で生まれた施設を、上流・中流・下流より数カ所ピックアップし、九州インフラカードとして全 9 種を新たに作成し、そのうち 8 種を 4 月より、筑後川流域で配布を開始します。（残りの 1 種については 6 月頃に配布開始予定です。）

筑後川河川事務所の九州インフラカード（11 種）

①久留米百年公園の水辺



②船小屋の水辺



③花宗水門



④埤水門



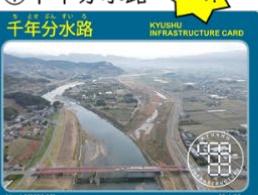
⑤枝光排水機場



⑥小石原川導流堤



⑦千年分水路



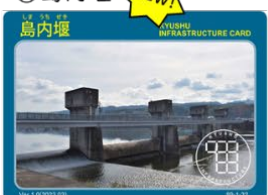
⑧原鶴分水路



⑨大石分水路



⑩島内堰



⑪ ???



※6月配布開始予定

入手方法

指定の配布場所で一人一枚、
無料でお渡しさせていただきます。
各施設の配布時間内にお越し下さい。

※「九州インフラカード」の配布施設等の詳細情報は、下記 URL よりご確認下さい。

<http://www.qsr.mlit.go.jp/chiiki/infracard.html>

九州インフラカードとは

九州内のインフラ等の紹介およびインフラ観光、地域活性化の一助とするため、各施設の基礎的な諸元や役割等の情報を提供する簡易版パンフレットとして、統一的なデザインのカードです。

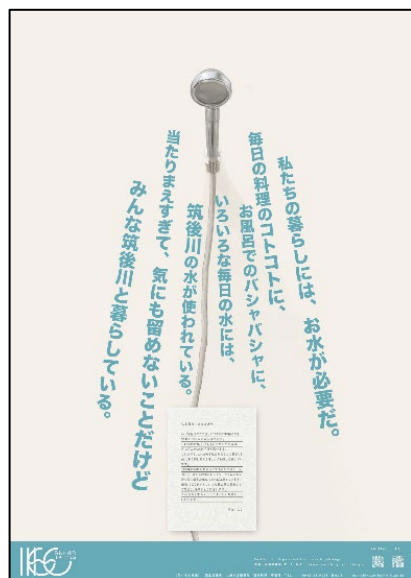
九州地方整備局が整備・管理する施設の中から、河川、道路、港湾、公園、営繕関係のカードがあります。



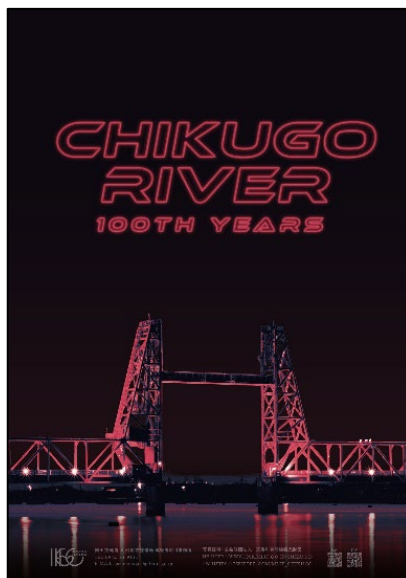
筑後川本格改修 100 周年記念ポスターが完成しました！

100 周年記念ロゴマーク作成プロジェクトのご縁から、九州大学大学院芸術工学府および、統合新領域学府の皆さんにご協力いただき、100 周年記念ポスターを作成しました！

◆Take Shower Talk



◆夜の筑後川



◆この輝きを次の 100 年へ

(フラッシュを使って撮ると、映像が変わります。)



▲ before (フラッシュなし)



▲ after (フラッシュあり)

作成の経緯や作品の紹介、作成者のコメント等は、100 周年特設サイトにて公開中です。

<http://www.qsr.mlit.go.jp/chikugo/chikugo100/>



やさしい竹あかりを ステキな人と一緒に！

－「矢部川 de 竹あかり 2023」－



令和 5 年 3 月 4 日（土）5 日（日）中之島公園南側矢部川の河川敷にて『矢部川 de 竹あかり 2023』が開催されました。数々の竹灯籠に照らされた矢部川は、とても幻想的な雰囲気、約 1 万人の方々が来場されました。設置された大量の竹は、間伐したものを利用しているとのこと。これは間伐材の有効利用だけでなく、山林を適切に管理することにも繋がり、流域治水にも波及効果が期待できる取り組みとなっています。竹灯籠はボランティアの方々の手によるものも含まれているとのことですので、次回はあなたも「作成段階」から参加されてみてはいかがでしょうか。素敵な灯籠を作ることができる技術が手につきますよ！

お問い合わせ先

＜流域治水企画室＞

筑後川河川事務所

住所：福岡県久留米市高野 1 丁目 2 番 1 号

Tel:0942-33-9131

E-mail:qsr-chikugo-hp@mlit.go.jp



＜水のたまり場＞（筑後川河川事務所管内 各出張所）



大川出張所

住所：大川市大字向島 2631-2

Tel：0944-86-2516



諸富出張所

住所：佐賀市蓮池町大字小松三本杉 250

Tel：0952-97-0084



久留米出張所

住所：久留米市高野 1 丁目 2-27

Tel：0942-32-7082



片ノ瀬出張所

住所：久留米市田主丸町菅原 2461-5

Tel：0943-72-3204



吉井出張所

住所：うきは市吉井町橘田 316-3

Tel：0943-75-2300



日田出張所

住所：大分県日田市中ノ島町 608-14

Tel：0973-23-5291



矢部川出張所

住所：みやま市瀬高町

上庄字松土居 470

Tel：0944-63-2520



筑後川防災施設

「くるめウス」

住所：久留米市新合川

1 丁目 1 - 3

Tel：0942-45-5042



筑後川河川事務所の PR 動画公開中

「あなたも久留米にくるっば」



九州地方整備局
YouTube

